

むろらん 1年を 振り返る

1月

- 1 「白鳥大橋ファイナルカウントダウン」で新年の幕開けを祝う。地球岬やイタンキ浜などには、初日の出を見ようと9千400人が訪れた。
- 11 成人祭。対象者1千201人。新成人たちによる実行委員会が初めて主催し、自主企画・運営が好評を得た。
- 11 消防出初め式が、消防職員、消防団員など340人が参加して無事故、無災害を祈念。分列行進、一斉放水なども行われた。
- 31 浅野史郎宮城県知事が来蘭。東北地方など道外15県のPCB廃棄物処理の受け入れの要請を受ける。



今年初めて実行委員会が企画・運営した成人祭



室蘭・伊達広域図書館情報システムにより、図書の検索が便利に



盛夏が到来した平成16年。

協働改革元年の今年、新成人たちによる成人祭の自主開催やまち「ピカ」パートナーでは、清掃活動の輪が広がるなど、市民参加によって「協働」が動き出した1年でもありました。

また、台風による強風で安全対策の教訓を学びました。

いろいろな出来事のあった1年を振り返ります。

※数字は日付です。
内容は11月15日現在で作成しています。



新宮市長のPCB廃棄物処理受け入れ条件を小池環境大臣が承諾
(写真提供 室蘭民報社)

2月

- 1 公共施設予約システム稼動。市内14施設の利用予約や空き状況の検索がインターネットから可能に。また、室蘭・伊達広域図書館情報システムが稼動し、蔵書の検索ができるようになり、4月から、予約とリクエストが加わった。

- 14 東北地方など15県のPCB廃棄物処理受け入れ方針に関する市と道の市民説明会を17日まで、4日間市内4カ所で開催し、延べ509人が参加。

- 18 イラクへの自衛隊派遣に伴う自衛艦が入港。国会で派遣が決定したことやイラクの復興・支援を目的としたことなどから、海上自衛隊からの要請を慎重に検討し、受け入れた。

- 20 日鐵セメントが、ロシアの天然ガス・石油開発プロジェクト「サハリン2」向け建設資材のセメントを出荷。

3月

- 12 室蘭ルネッサンスが制作したビデオ「室蘭の夜明け」の完成試写会が市民会館で行われ約400人が訪れた。18世紀末の英国探検船プロビデンス号来航の再現劇を現在の室蘭に折り込んだ作品。10月には、地方の時代映像祭コンクールで入賞した。

- 22 市内のNPO法人がまちづくりネットワークを設立。市民協働によるまちづくりを目指す。市内のNPO法人は現在11団体。

- 29 東北地方など15県のPCB廃棄物処理の受け入れを表明。31日には、小

4月

池百合子環境大臣に安全性の確保や情報公開、地域密着型の事業などを受け入れ条件として提示した。PCB処理事業は、平成18年度の処理開始の予定。

1 中島保育所が移転改築しオープン。多彩な特別保育の実施や子育て支援センターを併設。市内初の休日保育を6月から実施。

1 中島、日新両小学校内にスクール児童館が開館。児童館と放課後児童クラブの機能を併せ持つ新拠点となる。蘭東児童館は閉館した。

17 アニメ映画「名探偵コナン 銀翼の奇術師」が公開。物語のラスト20分は、室蘭が舞台。5月29日には、中央町アーケード街などで撮影が行われた映画「天国の本屋 恋火」が公開。

20 学校適正配置計画に基づき、母恋小学校と朝陽小学校の統合を協議する。蘭中地区小学校統合推進協議会と市が、統合新設校の建設などを定めた協定書に調印。新しい小学校は、平成18年度着工、平成20年度開校を目指す。

23 社会福祉協議会などが共催したボランティアアドバイザー養成講座の修了生たち28人が「室蘭市ボランティアアドバイザーの会」を発足。

24 祝津地区の白鳥大橋パークゴルフ場に人口砂浜がオープン。

24 室蘭港立市民大学の開校式が中央ふ頭第3倉庫で開催され、約800人が参加。テレビでおなじみの筑紫哲也さんが基調講演を行った。



港からの文化発信を目指す「室蘭港立市民大学」が開校。キャスターの筑紫哲也さんの基調講演に約800人が集まった



中島保育所オープン。子育て支援機能の充実を図った



祝津地区での温泉施設工事(平成17年4月オープン予定)



御前水・成徳中学校を統合し新設する「星蘭中学校」の完成予想図(平成18年4月開校予定)



道路や公園などを子供に見立てて清掃美化活動を行うまち「ピカ」パートナーに多くの市民が参加

5月

1 イルカ・鯨ウオッチングスタート。今シーズンは78日出航し、過去最高の4千649人が乗船した。

1 函館どつく室蘭製作所の乾ドックに、貨物船が入船。船の修繕作業は20年ぶり。

15 昨年3月末で閉校した大和小学校の記念碑が、卒業生や当時の在校生によって除幕される。

6月

1 室蘭工業大学発のベンチャー企業「有限会社ハイドロデバイス」設立。水素エネルギーを利用したモバイル(携帯)型燃料電池の開発・製造・販売を目指す。

1 アダプトプログラム(里親制度)のまち「ピカ」パートナーの登録を開始。公園や道路などを子供の養育に見立て、清掃活動などを行う。これまでに40団体が登録。

15 室蘭市安全で住みよいまちづくり協議会からの具申を受け、市内初の「安全推進地域」に東明地区を指定。子供を不審者から守るため、高砂連合町会、学校などが連携し、登下校の時間帯に合わせた巡回活動など、被害防止対策が取り組まれている。

15 祝津温泉利用施設整備事業の事業契約者決定。平成17年4月のオープンを目指す。

26 御前水・成徳中学校を統合して新設する「星蘭中学校」の校舍棟工事着工。開校は平成18年4月の予定。

7月

1 国際テロから人命・財産を守るため「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律」が施行され、室蘭港内のふ頭でも外部からのアクセスを制限するフェンスを整備した。

2 1 市立室蘭総合病院で敷地内全面禁煙。PCB廃棄物処理の北海道事業で、道と室蘭市、道外15県による広域協議会が発足。PCBの安全な収集、運搬体制づくりや処理計画の調整などを行う。

17 11 参議院議員通常選挙。室蘭地方の企業が開発した環境関連技術・製品を紹介する「室蘭・登別・伊達エコ・プロダクツフェア」開催。むろらん港まつり開催。花火大会、室蘭ねりこみなどに多くの市民が参加。交流都市、沖縄県平良市の「風の神太鼓」が2年ぶりに「エイサー」を演舞。

25 イタンキ浜海水浴場オープン。開設18日間で3万9千86人が利用し、過去4年間で最高。

31 7月の夏日15日。昭和30年の16日にくぐ観測史上2番目を記録。

8月

1 市内唯一の国指定史跡「東蝦夷地南部藩モロラン陣屋跡」の150年祭記念行事開催。昭和29年の100年祭以来50年ぶり。南部藩ゆかりの岩手県盛岡市からは、第45代当主名代、南部利文さんから約30人が出席。半世紀ぶりの



迫力ある踊りが観衆を魅了したよさこいソーランinむろらん



早食いが笑いを誘ったやきとりまつり



むろらん港まつり
7月23日~25日



中島の夜を熱くした室蘭ねりこみ

気温25度を超える夏日のパレードにイタンキ浜は大盛況



室蘭の夏を実感する港まつりの花火大会



沖縄県平良市から「風の神太鼓」が来蘭。南国の風たっぷりの演舞が市民を魅了



1 交流を和やかにいった。市内小・中学校で敷地内全面禁煙。気温29.5度。今夏最高を記録。

9 1 第28回夏季オリンピック・アテネ大会開幕。女子バレーボールには、室蘭出身で御前水中学校卒業の佐々木みき選手、水元小学校卒業の梅村礼選手が女子卓球で出場した。

15 室蘭カレーラーメン発売。札幌の食品メーカーが商品化し、室蘭の味の全国展開を図る。

21 室蘭ジャズクルーズ開催。会場の中央ふ頭倉庫に集った1千700人が迫力ある演奏に酔いしれた。

22 第86回全国高校野球選手権大会（甲子園球場で開催）で、室蘭支部代表の駒澤大学附属苫小牧高校が北海道勢で初の優勝。

23 新日本石油精製が4月から建設を進めてきた、改質硫黄固化体製造実証プラントが室蘭精油所に隣接するふ頭の倉庫でしゅん工。9月から本稼働。

24 浮体式防災施設（広域防災フロート）を活用した「駒ヶ岳火山防災訓練」を実施。渡島管内砂原町までの約30キロメートルを横断する全国初の外洋型訓練で、施設離岸訓練、支援物資の積み込み訓練などを行った。

31 台風16号により、大雨、洪水、暴風、波浪警報が出され、瞬間最大風速32.1メートルを記録。

9月

1 精密金型部品製造のキメラの第2工場（石川町）が業務を開始。金型の一貫生産を展開する。

4 スワンフェスタ開催。やきとり横丁な

6 どの大露店街や花火大会が行われた。6月1日現在で調査した市の高齢者実態調査結果で、今年12月までに65歳以上になる人を含めた高齢化率(市の人口で65歳以上が占める割合)が25.2%となり、25%を超えた。

8 台風18号により、観測史上最高の瞬間最大風速45.7メートルを記録。強風による大きな被害を受けた。

21 新日本石油精製が、改質硫黄固化体製造プラントで製造した漂砂防止マットの実海域試験を崎守沖で実施。

24 情報通信業大手の光通信グループが、電話対応によるコールセンターの現地法人「アシストジョイ」を輪西町の北海道高度情報技術センター(ハイテクス)内に設立することを表明。11月から業務を開始。

30 ニッテツスポーツセンターのプールが今年の夏を最後に閉館。昭和47年市内第1号の屋内プールとして開設され、33年間で利用者数延べ約192万人。スケートリンクは営業を継続。

10月

1 新日本石油精製が所内に建設した発電所(発電能力9万9千キロワット)で、商業運転を開始。

1 室蘭身体障害者福祉協会が、胆振管内初の社団法人格を取得。障害者の移送支援などの事業を展開する予定。

3 NPO法人「室蘭地域再生工場」が地域通貨となるエコマネーの流通実験を開始。輪西地区で2カ月間実施される。エコマネーは、お金では換えられない善意のサービスを住民が相互に提供し利用するとき用いる。

暑い夏を締めくくったスワンフェスタ。定番のやきとり横丁には行列が



海の貴婦人、帆船「海王丸」が入港。優美な姿が披露された



溶接体験など「鉄」と親しんだアイアンフェスタ

日本古来の「たたら製鉄」の体験などが行われたたたらサミット



瞬間最大風速45.7メートル。台風18号の強風により大きな被害を受けた



電話対応によるコールセンターが進出



8 会社更生法手続き中の「東日本フェリー」の再建に、広島県呉市に本社を置く「リベラ」が支援を表明。

8 友好都市の中国・日照市に「日照市と友好の会」の訪問団9人が訪問。中学生の派遣交流を来年度から実施する。

9 鉄をテーマにした「たたらサミット」と「アイアンフェスタ」が輪西町で開催。日本古来の製鉄技術を実演したほか、鉄のオブジェがまちを彩った。

13 縫製会社を解雇された中国人実習生が帰国。

14 海の貴婦人、帆船「海王丸」が2年ぶり7回目の入港。18日に出港したが、20日、台風23号による強風で、富山港の防波堤に衝突・座礁した。

15 北海道高校駅伝競走大会で、室蘭大谷高校女子が優勝し、20連覇を達成。

21 新日鐵室蘭製鉄所が上半期(4月～9月)粗鋼生産実績74万4千トンを記録したことを発表。高炉運営方式が変わった平成6年以降で最高の上半期実績。

23 新潟県中越地震が発生し、大きな被害をもたらす。室蘭市からは、職員の派遣や義援金などを支援。市民グループも被災者支援活動を展開。

11月

1 20年ぶりに新紙幣(1万円、5千円、1千円)発行。5千円は「樋口一葉」、1千円は「野口英世」に。

1 石こうボード製造の「チヨダウーテ」室蘭工場が稼動開始。

6 郵便局が取り扱っている「室蘭やきとり」のゆうパックが、平成13年10月のスタートから3万個を達成。